



3月15日～4月14日の届出  
=敬称略=

(転入・転居・出生は14日以内に、  
死亡は7日以内に届出を)

配布広報をご覧ください。

# 赤色灯

## 「東海地震」

富士見町が東海地震の地震対策強化地域に指定されて、1年が経ちました。既に町内の幾つかの企業・学校等では、地震が起きた時のことを考え、対策が立てられています。家庭でも次のことに注意して、地震に備えましょう。

- ▼3日分位の非常食(水、お菓子、缶詰など)、薬、衣料、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。地震で道路などが通行できなくなった場合、救援物資が届くまで時間がかかってしまいます。
- ▼地震が起きたら家具などが倒れてくる可能性があるため、家具などは壁に固定しておきましょう。
- ▼道を歩いている場合は、電柱や塀など倒れてくる危険性があるものの近くには近づかないようにしましょう。
- ▼料理など火を使用していたら、地震が収まってから火を消すようにしましょう。揺れている最中ではお湯や油がこぼれて、やけどをすることがあります。
- ▼地震の後、ラジオやテレビ、役場からの情報には細心の注意を払いましょう。噂などのデマに惑わされないようにしましょう。
- ▼電車やデパート、映画館など大勢の人がいる場所で地震にあった場合は、係員の指示に従いましょう。大勢の人が一斉に逃げると出口で押し合いとなつて危険です。



配布広報をご覧ください。

# 姉妹町 西伊豆だより

## 健やかな成長を願って

西伊豆町教育委員会は4月14日、西伊豆町役場駐車場上空に、町の次代を担う子どもたちの健やかな成長を願う恒例のこいのぼりを泳がせました。このこいのぼりは、20年程前から行われ、町内の家庭から寄付された体長2.56mのこいのぼり25匹を、役場屋上と西伊豆広域消防本部屋上を結んだ約60mのワイヤーロープに取り付けたものです。25匹のこいのぼりのなかに、田子地区で盛んだったカツオ漁にちなんだカツオのぼり1匹が混じって5月7日まで泳いでいます。初日は、仁科保育園の園児約30人が見物に訪れ、潮風を受けて泳ぐこいのぼりに、声をかけながら見上げていました。



休日・夜間の  
緊急医  
電話番号案内

☎ 0120 -  
890 - 422

◆発行日 平成14年5月1日  
◆編集・発行 富士見町総務課  
〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町  
落合一〇七七  
☎ 0266-6219324  
印刷 (有)高原堂印刷所